

2022年度鳥取県社会福祉士会事業報告書（案）

本会では、本会の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染予防・感染拡大防止ガイドラインを基に、研修会をオンライン研修に再編成して研鑽機会の提供を続けてきました。また、地域の関係職種・機関との連携・協働、ネットワークの構築に努め、利用者の権利擁護を基本視点に、利用者を取り巻く環境整備にも配慮し、相談援助、生活支援及び社会的実践活動に取り組みました。

1. 会の組織、運営の充実のための事業

（1）理事会の開催 年4回 *オンライン Zoom

実施日	内 容	会 場	出席数
5月1日 (日)	第1回 ①2021年度事業報告及び決算について ②2022年度収支補正予算について ③会費の取扱いについて	ホスト会場： 県立福祉人材研修センター	15
10月9日 (土)	第2回 ①各委員会協議事項について ②事業の進捗状況等について ③役員改選スケジュールについて	ホスト会場： 県立福祉人材研修センター	14
1月15日 (日)	第3回 ①役員改選について ②2023年度事業計画、予算について ③事業の進捗状況について	ホスト会場： 鳥取市岸本宅	15
2月19日 (日)	第4回 ①2023年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ②2022年度第2回定時社員総会の開催及び2023年度第1回定時社員総会の開催について ③定款変更（理事会議事録作成）について	ホスト会場： 県立福祉人材研修センター	13

（2）総会の開催 年2回 *オンライン Zoom

1）第1回定時社員総会の開催 5月28日(土)

出席者 190人（出席33、委任状157）／336名

- ①2021年度事業報告及び決算について
- ②2022年度収支補正予算について

2）第2回定時社員総会の開催 3月11日(土)

出席者 240人（出席38、委任状202）／347名

- ①定款の変更（理事会議事録の改正）について
- ②2023年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

（3）監事会の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	出席数
4月28日 (木)	監査事項 ①業務の執行状況について ②資産並びに会計諸帳簿について	県立福祉人材研修センター	5

(4) 選挙管理委員会の開催 1回 *オンライン Zoom

実施日	内 容	会 場	出席数
2月9日 (木)	①委員長の互選について ②次期役員選出に関する手続きについて	ホスト会場：鳥 取市岸本宅	4

(5) 委員長会議の開催 年1回 *オンライン Zoom

実施日	内 容	会 場	出席数
10月9日 (日)	①委員会運営事務手続きについて ②各委員会事業の進捗状況・課題について	ホスト会場： 県立福祉人 材研修センター	20

(6) 中央・ブロック会議への出席 *オンライン Zoom

会 議 名	日 程	会 場	参加者
2022年度第1回全国生涯研修委員会 [生涯研修委員会]	5月15日(日)	Zoom	藤井太陽 入澤良子
2022年日本社会福祉士会通常総会	6月18日(土)	Zoom	朝倉香織
2022年日本社会福祉士会会長会議	9月3日(土)	Zoom	朝倉香織
2022年度第2回全国生涯研修委員会 [生涯研修委員会]	9月24日(土) ～25日(日)	Zoom	平林和宏 岸本照之
2022年度事務局代表者会議	2月14日(火)	Zoom	岸本照之
メンタルヘルス基礎研修	3月2日(木)	Zoom	岸本、宇田
2022年度災害担当者会議	3月12日(日)	Zoom	岸本照之
2022年度日本社会福祉士会臨時総会	3月18日(土)	Zoom	朝倉香織

2. 委員会活動 ※詳細別紙

- (1) 組織委員会
- (2) 生涯研修委員会（生涯研修センター）
- (3) 高齢者生活支援委員会
- (4) 障がい児・者生活支援委員会
- (5) 子ども家庭支援委員会
- (6) 保健医療委員会
- (7) 地域社会・多文化委員会

3. 調査研究及び研修事業

(1) 会員のための研修

①派遣研修 *オンライン Zoom

研 修 名	日 程	会 場	参加者
2022年度高齢者・障害者虐待対応に関する事業説明会	5月29日(日)	Zoom	石田浩朗、加藤弘 晃、太田敏宏、安 達美奈子
マクロソーシャルワーク研修説明会	7月6日(水)	Zoom	平林和宏
2022年度新スーパーバイザー養成研修 [生涯研修委員会]	9月17日(土) ～18日(日)	Zoom	今西賀子 磯邊佳恵
社会福祉士倫理綱領・行動規範講師養成研修	12月25日(日)	Zoom	藤井太陽
2022年度基礎研修講師養成研修 [生涯研修委員会]	2月11日(金)～ 12日(日)	Zoom	平林和宏

2022 年度スクールソーシャルワーク実践アドバイザー研究交流集会	3 月 19 日（日）	Zoom	福島史子
-----------------------------------	-------------	------	------

②地区別研修会

（東部ブロック研修） 未実施

（中部ブロック研修） 未実施

（西部ブロック研修） *オンライン Zoom

実施日	内 容	会 場	参加数
10 月 22 日 （土）	2022 年度第 1 回西部地区研修会 ・会員報告「米子市ふれあいの里総合相談センター『えしこに』の取り組み 相談員 藤井有紀（会員） ・講演「社会復帰を目指した脳損傷後の自動車運転支援再開」 錦海リハビリテーション病院作業療法士/公認心理師 吉田倫子	Zoom （ホスト会場：鳥取大学医学部附属病院）	会員 39 非会員 3
3 月 18 日 （土）	2022 年度第 2 回西部地区研修会 ・会員活動報告 生活保護業務を担うケースワーカー（現業員）として 米子市福祉保健部福祉課 岡田 綾 障害福祉分野における相談支援（ソーシャルワーク）の実践 障がい者支援センター和おん 清水優貴 特別支援学校におけるスクールソーシャルワーク実践 県立米子養護学校 南崎加奈子	Zoom （ホスト会場：鳥取大学医学部附属病院）	会員 35 非会員 3

（2）受験者への研修会等

①模擬試験の実施（10 月）

全国統一模擬試験〔組織委員会〕

日 時 9 月 3 0 日に試験問題送付

受験方法 在宅受験

申込者 1 0 名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため受験方法を「在宅受験」のみとした。

（3）認定社会福祉士に関する研修会等 *オンライン Zoom

①基礎研修 I

受講者 1 5 名（内、修了者 1 5 名）

内 容 社会福祉士としての自覚を促すとともに、実践の基礎となる専門性について理解する。

実施日	内 容	会 場
	e-ラーニング視聴（①～③） ①「社会福祉士会のあゆみ」 ②「日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士会の組織と活動内容」 ③「生涯研修制度」	
7 月 30 日 （土）	集合研修 1 「鳥取県社会福祉士会の組織」（講義） 講師：河本勢津子 「社会福祉士の専門性について考える」（演習） 講師：藤井太陽、平林和宏、入澤良子 事務局：岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター

9月10日 (土)	中間課題・先輩社会福祉士へのインタビュー 成年後見：井上零子 地域福祉：谷口佑介 医療：森脇英子 高齢者：石田浩朗 障害児者：今西賀子 児童：福島史子 司法・更生保護：垣屋稲二良 事務局：入澤良子、藤井太陽、平林和宏、岸本照之	ホスト会場：さざんか会館
	中間課題 「社会福祉士に共通する専門性の理解」 「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」 「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」 「倫理綱領・行動規範の理解」	
	e-ラーニング視聴（①②） ① 「ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ」 ② 「権利擁護・法学系科目Ⅰ」	
11月26日 (土)	集合研修2 「社会福祉士に共通する専門性の理解」（演習） 講師：藤井太陽 「社会福祉士の実践適用」（演習） 講師：入澤良子 「演習①②」 講師：藤井太陽 平林和宏 事務局：岸本照之 長谷川知子	ホスト会場：県立福祉人材研修センター

②基礎研修Ⅱ

受講者 10名（内、修了者6名）

内 容 社会福祉士として共通に必要な実践の基礎的知識や技術について学ぶ。

実施日	内 容	会 場
	e-ラーニング視聴（講義科目）	
9月10日 (土)	集合研修1 「相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程」（講義・演習） 「実践のためのアプローチ（ソーシャルワーク実践理論・モデルから学ぶ）」（講義・演習） 「自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク」（講義・演習） 講師：陰山佳代子 ファシリテーター：朝倉香織 事務局：岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
9月11日 (日)	集合研修2 「実践事例演習」（講義・演習） 講師：手島孝人 ファシリテーター：朝倉香織 事務局：岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	e-ラーニング視聴（講義科目）	
10月1日 (土)	集合研修3 「社会福祉における法Ⅰ」（講義・演習） 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」（講義・演習） 講師：綾木真理子 ファシリテーター：朝倉香織	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
10月2日 (日)	集合研修4 「社会福祉における法Ⅱ」（講義・演習） 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ」（講義・演習） 講師：平林和宏 ファシリテーター・事務局：仁田あゆみ	ホスト会場：県立福祉人材研修センター

	地域開発・政策系科目事前課題 「社会資源の理解と社会資源開発」 「地域における福祉政策と福祉計画」	
	e-ラーニング視聴（講義科目）	
10月29日 （土）	集合研修5 「社会資源の理解と社会資源開発」（講義・演習） 「連携システムのあり方とネットワーク構築」（講義・演習） 講師：加藤弘晃 ファシリテーター・事務局：原田篤	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
10月30日 （土）	集合研修6 「地域における福祉政策と福祉計画」（講義・演習） 講師：松嶋まゆみ ファシリテーター：朝倉香織 「社会福祉調査の方法と実際」（講義・グループ討議） 講師：朝倉香織 ファシリテーター・事務局：松嶋まゆみ	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	地域開発・政策系科目修了レポート 「社会福祉調査の方法と実際」①②	
	人材育成系科目 事前課題 「自己チェックシート」	
	e-ラーニング視聴（講義科目）	
11月19日 （土）	集合研修7 「スーパーバイザー体験」（講義・演習） 講師：野浪一仁 八幡ゆかり ファシリテーター・事務局：朝倉香織	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	e-ラーニング視聴（講義科目）	
12月10日 （土）	集合研修8 「実践研究の意義と方法」（講義・演習） 「実践研究のための記録」（講義・演習） 講師：八幡ゆかり 事務局：岸本照之 「実践評価の方法」（講義・演習） 講師：山根宏司 事務局：岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	実践評価・実践研究系科目Ⅰ事前課題 「模擬実践研究発表レジュメの作成」	
12月11日 （日）	集合研修9 「実践研究発表の方法」（講義・演習・プレゼンテーション） 講師：菅田理一 事務局：藤井太陽	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	修了レポート 「模擬実践研究発表レジュメの作成」	

③基礎研修Ⅲ

受講者 2名（内、修了者2名）

*本県催行開催人数に満たず開催未実施により、岡山県、広島県にて受講修了。

④スーパービジョン研修

実施説明会の開催 6月11日(水)、6月15日(土) 18名 *オンライン Zoom

スーパーバイザー 7名 スーパーバイザー 12名

期間 8月～1年間

4. 虐待防止への取り組み

(1) 高齢者関係

①鳥取県在宅高齢者虐待対応担当者研修会 *オンライン Zoom

参加者 26名(全日程修了者15名)

内 容 養護者による高齢者虐待の対応にむけた講義及び演習

実施日	内 容	会 場
12月9日 (金)	第1日目 科目1「高齢者虐待防止法と市町村の責務」(講義) 講師:太田法律事務所 弁護士 川井克一 科目2「高齢者虐待対応と権利擁護」(講義) 講師:鳥取市長寿社会課 森谷 里美	ホスト会場:さざんか会館
12月16日 (金)	第2日目 科目3「初動期段階」(講義) 講師: マグノリア地域包括支援センター 加藤良樹 科目4「対応段階」(講義) 講師:米子市ふれあいの里地域包括支援センター 平林彩子	ホスト会場:県立福祉人材研修センター
12月23日 (金)	第3日目 科目5「評価と終結」(講義) 「まとめ」(講義) 講師:倉吉中央地域包括支援センター 藤井太陽	ホスト会場:県立福祉人材研修センター

②鳥取県養介護施設従事者による高齢者虐待対応担当者研修会 *オンライン Zoom

参加者 10名(全日程修了者6名)

内 容 養介護施設等における高齢者虐待の対応にむけた講義及び演習

実施日	内 容	会 場
12月12日 (月)	第1日目 「養介護施設従事者等による虐待対応における市町村・都道府県の役割と法の理解」(講義) 講師:アザレア法律事務所 弁護士 井木博子 「養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の基本的考え方と対応の手引き・対応帳票の理解」(講義) 講師:鳥取市中央包括支援センター 遠藤 歩	ホスト会場:県立福祉人材研修センター
12月20日 (火)	第2日目 「養介護施設従事者等による高齢者虐待の現状と対応課題」(講義・演習) 講師:立正大学、AAA安心づくり安全探しアプローチ研究会(東京都) 土屋典子	ホスト会場:県立福祉人材研修センター

(2) 障がい児・者関係

①障がい者虐待対応防止等研修(県委託事業) *オンライン Zoom

1) 障がい者虐待防止等研修

①権利擁護センター・虐待防止センター職員等研修コース/障がい福祉サービス事業所等における障がい者虐待の防止と対応コース【共通基礎研修】

参加者 140名

実施日	内 容	会 場
8月25日 (木)	[講義①]障害者虐待防止法の基本的内容及び鳥取県の現状 講師:鳥取県障がい福祉課 東 知佐	ホスト会場:さざんか会館

	[講義②]『障害者虐待防止と権利擁護』 (障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修(国研修)報告) 講師:障害者就業・生活支援センターくらよし 所長 森玲子 氏 講師:あまつホーム サービス管理責任者 末吉 秀崇 氏	か会館
--	---	-----

②権利擁護センター・虐待防止センター職員等コース

参加者 29名

実施日	内 容	会 場
9月28日 (水)	[講義①]「障がい者虐待対応の関係機関の責務の理解」 講師:鳥取県障がい者相談支援専門員協会 代表理事 光岡 芳晶 [講義②]「虐待対応の流れと基本的姿勢」 講師:岩美町 土師 吉貴 [事例報告] 米子市障がい者支援課課長補佐 橋本 剛	ホスト会場:さざんか会館

③障害福祉サービス事業所等における障害者虐待の防止と対応コース

参加者【専門研修】111名 【現場力向上研修】54名

実施日	内 容	会 場
【専門研修】 11月8日 (火)	[講義]「障がい者の権利擁護と虐待防止の体制づくり」 [演習]「不適切な支援について考える」 [講義]「職場内伝達研修ポイント解説」 講師:東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科(宮城県) 准教授 竹之内 章代	ホスト会場:さざんか会館
【現場力向上 研修】 11月30日 (水)	[講義1] 学校現場と福祉現場との相違点と共通点 講師:こども発達サポート 糸 藪 卓史 [講義2] 障がい児・者の理解 講師:こども発達サポート 糸 阪本 清美 [問題解決に向けた取り組み] [事例検討Ⅰ][事例検討Ⅱ] 講師:こども発達サポート 糸 藪 卓史 阪本 清美	ホスト会場:県立福祉人材研修センター

④障がい者虐待防止・権利擁護公開講座

参加者 102名

実施日	内 容	会 場
12月5日 (月)	講義 「メンタルをケアするとはどういうことか?～ストレスの理解とセルフケアについて～」 講師:医学博士 一般社団法人Psychro 代表理事 谷口 敏淳	ホスト会場:県立倉吉体育文化会館

2) 障がい者虐待防止法啓発(新聞広告の掲載)

掲載紙 日本海新聞 本紙

掲載日 令和4年11月6日(日)

5. 権利擁護センター「ばあとなあ鳥取」の運営 (※詳細別紙)

6. 広報・啓発事業 [組織委員会]

(1) ホームページによる情報発信

(2) パンフレット等の発行

7. 講師の派遣

(1) 鳥取県聴覚障害者協会への講師派遣

手話奉仕員養成講習会【基礎編】(派遣会員：前田啓喜、松田 悟、平林和宏)

要約筆記者養成講習会(派遣会員：但馬 崇)

手話通訳者養成講習会【手話通訳Ⅰ】(派遣会員：石丸佳典)

(2) 米子医療センター附属看護学校への講師派遣(派遣会員：本池 峰、安達美奈子)

8. 関係機関・団体との連携

(1) 関係機関、専門機関との連携

*鳥取県社会福祉審議会(委員：河津 薫)

*ねんりんピックはばたけ鳥取2024実行委員会(委員：朝倉香織)

*鳥取市社会福祉審議会(委員：垣屋稲二良)

*鳥取県介護保険審査会(委員：宮本悠子)

*社会を明るくする運動鳥取県推進委員会(委員：朝倉香織)

*鳥取県社会福祉協議会(評議員：前田 啓喜)

*鳥取県社会福祉協議会福祉サービス運営適正化委員会(委員：垣屋稲二良)

*鳥取県福祉研究学会(副会長：河本 勢津子)

*鳥取県福祉研究学会審査会(委員：前田 啓喜)

*東部地区在宅医療介護連携推進協議会(委員：石田浩朗)

*東部地区在宅医療介護連携推進協議会 他職種研修WG(委員：下田志津加)

*東部地区障害者総合支援審査会(委員：川口保則)

*西部地区障害認定審査会(委員：平林和宏)

*中部地区介護認定審査会(委員：横山理恵、飯田 憲)

*中部地区障害者総合支援審査会(委員：松村真喜恵、八渡和仁)

*倉吉市いきいき長寿社会推進協議会(委員：小南哲)

*中部圏域障がい者自立支援協議会(委員：八渡和仁)

*鳥取市社会福祉協議会法人後見運営委員会(委員：垣屋稲二良)

*北浜中学校いじめ問題サポートチーム(委員：福島史子)

*羽合小学校いじめ問題サポートチーム(委員：福島史子)

*鳥取県いじめ・不登校対策連絡協議会(委員：菅田理一)

*鳥取県版こどもの意見表明をサポートする仕組みの構築検討委員会(委員：菅田理一)

*東部地域脳卒中等医療連携ネットワーク研究会(世話人：朝倉 香織)

*鳥取県障害児・者介護給付費等不服審査会委員(委員：河本勢津子)

*鳥取県障がい者施策推進協議会(委員：田中貴子)

*障がい者差別解消相談支援センター専門相談員(川口保則)

*成年後見支援センター連絡調整会議(委員：井上零子、前田啓喜、本池峰)

*鳥取県東部「権利擁護に関する地域連携ネットワーク」意見交換会(前田啓喜)

*鳥取市後見人等受任調整会議(委員：垣屋稲二良、前田啓喜)

*鳥取市社会福祉協議会法人後見運営委員会(委員：垣屋稲二良)

*とっとり東部権利擁護支援センター東部圏域受任調整会議(委員：垣屋稲二良、前田啓喜)

*とっとり東部権利擁護支援センター運営委員会(委員：倉田利男)

*鳥取市日常生活自立支援事業内部審査会(委員：前田啓喜)

*中部受任者調整会議(委員：井上零子)

*鳥取東部権利擁護支援センター(アドサポセンターとっとり)

*成年後見ネットワーク倉吉(中部成年後見支援センター・ミットレーベン)

*権利擁護ネットワークほうき(西部後見サポートセンターうえるかむ)

(2) 日本社会福祉士会との連携

- * 基礎研修実施報告、修了者名簿、実施体制届
- * 虐待対応にかかる標準研修及び専門職チームに関する調査
- * 成年後見制度利用促進に関する緊急アンケート調査
- * 都道府県ぱあとなあの概況に関する調査（全般、後見関係、未成年後見関係）
- * 会員の入会促進、会員の退会防止、広報に関するアンケート（三重県）
- * 専門職後見人による意思決定支援と代行決定に関する研究に関する調査
- * 成年後見制度利用促進現状調査アンケート（厚労省委託事業）

9. 災害支援体制への取組み

鳥取県災害派遣福祉チーム関連

(1) 関係機関との連携

- * 鳥取県災害派遣福祉チーム意見交換会 会場：県立福祉人材研修センター
日時：11月8日（火）、3月13日（月） 参加者：朝倉会長
- * 鳥取県 DWAT 活動マニュアル作成委員会 年3回 委員：前田副会長
- * 鳥取県災害時福祉支援チーム基礎研修会 会場：(Zoom)
日時：6月23日（木）、9月29日（木） 参加者：1名
- * 鳥取県災害派遣福祉チーム DWAT スキルアップ研修
日時：7月28日（木） 参加者：1名
- * 鳥取県災害派遣福祉チーム先遣隊・コーディネーター研修
日時：8月25日（木） 参加者：2名
- * 鳥取県災害ケースマネジメント協議会の設立総会
日時：10月19日（水） 参加者：河本副会長

(2) 鳥取県災害時福祉支援チーム 登録状況（2023年3月31日現在）

先遣隊等要員 4名 チーム員 10名

委員会活動報告

組織委員会（委員長：松嶋まゆみ）

担当理事：石橋弥雪

（１）委員会の開催 年３回

実施日	内 容	会 場	参加数
7月23日 (土)	第1回 ・ファーストステップセミナー「さいしょの一步」実施状況について ・全国統一模擬試験の実施（案）について	Zoomによるオンライン会議	4
1月14日 (土)	第2回 ・令和5年度の事業計画について	Zoomによるオンライン会議	5
3月7日 (火)	第3回 ・30周年記念事業の実施について	Zoomによるオンライン会議	9

（２）会員名簿作成事業 2022年度鳥取県社会福祉士会会員名簿の作成（2月発行）

（３）入会促進事業

- ①入会パンフレットの配布
- ②模擬試験受講者に対する加入案内（合格発表10日前発送）
- ③未加入者の勧誘

（４）広報活動の実施

- ① ホームページによる情報提供
リニューアル公開新ホームページにて実施（CMS管理）

（５）社会福祉士国家試験・全国統一模擬試験の実施（10月在宅試験として実施）

（６）ソーシャルワーカーデー実行委員会への参加 開催中止

精神保健福祉士会、医療社会事業協会との共催で実施しているソーシャルワーカーデーの実施方法等の見直しを行う

（７）災害時の支援体制の整備

2022年度鳥取県災害派遣福祉チーム(DWAT)研修会への組織委員参加

（８）新入会員へオリエンテーションの実施

ファーストステップセミナー「さいしょの一步」

日 時：5月28日(土)12:40～14:00

会 場：オンライン（Zoom）

内 容：オリエンテーション（鳥取県社会福祉士会の概要等）、各委員会の紹介 自己紹介

参加者：17名 ※入会予定者非会員5名、非会員1名、委員会・事務局11名

生涯研修委員会（生涯研修センター）（委員長：入澤良子）

担当理事：藤井太陽、平林和宏

（１）委員会の開催 年４回

実施日	内 容	会 場	参加数
5月8日 (日)	第1回 ① 2022年度基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの実施について ② Google クラスルームについて ③ 2022年度スーパービジョン研修の実施について	Zoomによるオンライン会議	9

11月12日 (土)	第2回 ① 2022年度の基礎研修の実施状況について ② 2022年度のスーパービジョン研修の実施について ③ 2022年度第2回全国生涯研修委員会会議報告	Zoomによるオンライン会議	6
1月14日 (日)	第3回 ① 2022年度の基礎研修の振り返り ② 2023年度の基礎研修の実施について	Zoomによるオンライン会議	6
3月18日 (土)	第4回 ① 2023年度基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの開催について	Zoomによるオンライン会議	6

(2) 基礎研修Ⅰ、Ⅱの実施

(3) スーパービジョン・スーパービジョン研修の実施

(4) 他委員会の研修日程の調整並びに年間計画の立案

(5) 日本社会福祉士会の会議・研修会への派遣

- ・第1回全国生涯研修委員会会議(オンライン) 5月15日(日) 2名出席
- ・第2回全国生涯研修委員会会議(オンライン) 9月24日(土)～25日(日) 2名
- ・社会福祉士倫理綱領・行動規範講師養成研修 12月25日(日) 1名
- ・基礎研修講師養成研修への派遣 2月11日(土)～12日(日) 1名

高齢者生活支援委員会 (委員長：加藤弘晃)

担当理事：石田浩朗

(1) 委員会の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	参加数
8月10日 (水)	第1回 ・2022年度委員会活動について ・高齢者虐待対応研修の実施について	Zoomによるオンライン会議	5

(2) 委員会内容の充実

①情報交換・勉強会(事例検討等)の実施

②委員相互の連携強化

(3) 研修会の開催

①高齢者虐待対応担当者研修実行委員会の開催 7回

- 第1回 8月10日(水) 研修実施打合せ オンライン 5名
- 第2回 9月16日(金) 研修実施打合せ オンライン 6名
- 第3回 10月 5日(水) 研修実施打合せ オンライン 5名
- 第4回 10月14日(金) 研修実施打合せ オンライン 7名
- 第5回 10月21日(金) 研修実施打合せ オンライン 8名
- 第6回 12月 1日(木) 研修実施打合せ オンライン 6名
- 第7回 12月11日(日) 研修実施打合せ オンライン 3名

②在宅高齢者虐待対応現任者研修(鳥取県より委託事業)

日 時：12月9日(金)、16日(金)、23日(金)

③養介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修(鳥取県より委託事業)

日 時：12月12日(月)、20日(火)

(4) ホームページによる高齢者生活支援に関する情報提供

障がい児・者生活支援委員会 (委員長：太田敏宏) 担当理事：桐谷峰子、佐々木政治

(1) 委員会の開催 2回

実施日	内 容	会 場	参加者
7 月 23 日 (土)	第 1 回 2022 年度 ・これからの委員会活動の在り方について	Zoom によるオンライン会議	6
10 月 8 日 (土)	第 2 回 2022 年度 ・これからの委員会活動の在り方について (参加しやすい委員会とは等)	Zoom によるオンライン会議	5

障がい者虐待防止等研修実行委員会の開催 (実行委員 10 名)

第 1 回	6 月 8 日 (木)	事業実施運営打合せ	オンライン	12 名
第 2 回	6 月 30 日 (木)	事業実施運営打合せ	オンライン	10 名
第 3 回	7 月 11 日 (月)	事業実施運営打合せ	オンライン	11 名
第 4 回	2 月 21 日 ()	事業総括打合せ	オンライン	12 名

(2) 研修会の開催

①障がい者虐待防止等研修 (鳥取県より委託事業)

権利擁護センター・虐待防止センター職員等研修コース／障がい福祉サービス事業所等における障がい者虐待の防止と対策コース【共通基礎研修】

日 時：8 月 25 日 (木)

権利擁護センター・虐待防止センター職員等コース

日 時：9 月 28 日 (水)

障害福祉サービス事業所等における障害者虐待の防止と対応コース

【専門研修】

日 時：11 月 8 日 (火)

【現場力向上研修】

日 時：11 月 30 日 (水)

障がい者虐待防止・権利擁護公開講座

日 時：12 月 5 日 (月)

②障がい者の地域福祉に関する研修会 (会員及び非会員の関係者を対象)

障がい児者生活支援委員会研修会 未実施

子ども家庭支援委員会 (委員長：菅田理一)

担当理事：野浪一仁

(1) 委員会の開催 年 3 回

実施日	内 容	会 場	参加数
6 月 5 日 (日)	第 1 回 ・児童福祉施設視察研修会について ・スクールソーシャルワーク研修会 (秋) について ・オレンジリボン活動参加 (秋) について ・委員会の連携強化について	Zoom によるオンライン会議	7
11 月 6 日 (日)	第 2 回 ・オレンジリボンたすきリレーについて ・スクールソーシャルワーク研修会について ・地域多文化委員会との合同委員会 (委員会連携) について ・県版子どもアドボカシーについて	Zoom によるオンライン会議	6
1 月 21 日 (土)	第 3 回 ・スクールソーシャルワーク研修会について ・令和 5 年度予算 ・地域社会・多文化委員会との合同委員会 (委員会	Zoom によるオンライン会議	5

	・その他		
--	------	--	--

(2) 委員長・副委員長会議 年1回

実施日	内 容	会 場	参加数
8月28日 (日)	第1回 ・本年度委員会活動についての課題 ・スクールソーシャルワーク研修会(2023年1月又は2月秋)について ・地域多文化委員会との合同委員会の開催について ・オレンジリボンたすきリレーについて	Zoomによるオンライン会議	3

(3) その他 地域社会・多文化委員会との合同委員会の開催

実施日	内 容	会 場	参加数
10月13日 (木)	第1回コラボ企画研修打ち合わせ	Zoomによるオンライン会議	7
2月25日 (土)	第2回コラボ企画研修打ち合わせ	Zoomによるオンライン会議	7

(4) 視察及び研修会の開催

① スクールソーシャルワーク研修

日 時：1月28日(土) 10:00～12:00

会 場：Zoomによるオンライン研修
(ホスト会場：夢みなとタワー)

内 容：「スクールソーシャルワークの手法に学ぶソーシャルワーク実践～複合化・多様化した課題に対応するジェネラリスト・ソーシャルワークを実践するために～」

講 師：法政大学現代福祉学部(東京都)教授 高良麻子

参加者：47名(会員40名 非会員7名)

② 児童福祉施設等視察研修

日 時：7月31日(日) 10:00～12:00

視察先：鳥取県米子児童相談所

会 場：Zoomによるオンライン研修
(ホスト会場：夢みなとタワー)

講 師：鳥取県米子児童相談所相談課 課長 西村耕一

参加者：12名

③ 地域社会・多文化委員会/子ども家庭支援委員会コラボ企画研修

日 時：3月4日(土) 10:00～12:00

会 場：Zoomによるオンライン研修(ホスト会場：手島、松嶋委員宅)

内 容：「ヤングケアラーを理解する
～社会福祉士としてどう向き合おうのか～」

講 師：鳥取県教育委員会いじめ・不登校対策センター 福島史子(会員)

参加者：30名

(5) その他

令和4年度11月児童虐待防止推進月間啓発活動オレンジリボンたすきリレー

日 時：11月12日(土) 9:00～12:00

会 場：皆生プレイパーク

参加者：8名（活動に参加頂いた鳥取短期大学学生3名含む）

保健医療委員会（委員長：河村香苗）

担当理事：神坂 綾

（1）委員会の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	参加数
8月27日 （土）	ソーシャルワーク実践を科学化する ※詳細は下記研修会の内容参照 ・保健医療委員会活動進捗状況の報告。 ・Google フォームによる所属委員等からのフィードバックを受け、活動の見直しを実施。	Zoomによる オンライン研修（ホスト会場：錦海リハビリテーション病院）	48

委員長・副委員長会議 年2回

6月17日 （金）	第1回委員長・副委員長会議 ・保健医療委員会企画研修会打ち合わせ ・保健医療委員会の活動・事業検討	錦海リハビリテーション病院会議室	5
1月16日 （月）	第2回委員長・副委員長・理事会議 ・Google フォームによる所属委員会等からのフィードバックを受け活動の見直し ・2023年度事業打ち合わせ・事業計画案・予算作成等	錦海リハビリテーション病院会議室	4

（2）研修会の開催

ソーシャルワーク実践を科学化する

日 時：8月27日（土）10：00～11：30

会 場：Zoomによるオンライン研修（ホスト会場：錦海リハビリテーション病院）

参加者：48名（内非会員2名）

講演：『ソーシャルワーク記録について』

講師：久留米大学文学部社会福祉学科（福岡県） 教授 片岡靖子

地域社会・多文化委員会（委員長：手島 厚）

担当理事：河本勢津子

（1）委員会の開催 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
5月8日 （日）	第1回 ・研修会（ギャンブル依存症への支援）について ・子ども家庭支援委員会とのコラボ企画について ・今後の活動について	Zoomによる オンライン会議	8
1月14日 （土）	第2回 ・今年度の事業実績報告について ・来年度の事業計画について	Zoomによる オンライン会議	4

（2）その他 子ども家庭支援委員会との合同委員会の開催

実施日	内 容	会 場	参加数
10月13日 （木）	第1回コラボ企画研修打ち合わせ	Zoomによる オンライン会議	7

2月25日 (土)	第2回コラボ企画研修打ち合わせ	Zoomによるオンライン会議	7
--------------	-----------------	----------------	---

(3) 研修会の開催

①第1回地域社会・多文化委員会研修会

日 時：6月19日(日) 14:00～15:30

会 場：Zoomによるオンライン研修(ホスト会場：倉吉福祉センター)

内 容：依存症への支援を考える

講 師：全国ギャンブル依存症家族の会鳥取 木田 亜希子

参加者：20名

②地域社会・多文化委員会/子ども家庭支援委員会コラボ企画研修

日 時：3月4日(土) 10:00～12:00

会 場：Zoomによるオンライン研修(ホスト会場：手島、松嶋委員宅)

内 容：「ヤングケアラーを理解する
～社会福祉士としてどう向き合おうのか～」

講 師：鳥取県教育委員会いじめ・不登校対策センター 福島史子(会員)

参加者：30名

権利擁護センターぱあとなあ鳥取 (委員長 井上零子)

事務担当：本池 峰 担当理事：前田啓喜

1. 組織の充実

(1) 会員数 103名(2022年3月31日現在名簿登録者数)

(2) 養成研修受講者の確保

①成年後見人材育成研修(岡山県社会福祉士会)への参加協力

・受講者の推薦・研修修了 9名

・研修 4日間(①9月3日②9月4日③11月19日④11月20日)

2. 会員の質の向上

(1) 県内での名簿登録研修会の開催

実施日	研修内容	会 場	参加数
1日目 2月12日 (土) 10時～ 12時30分	1) ぱあとなあ鳥取の概要(事務担当) 2) 事例報告 平林和宏、三澤京子 3) グループ討議 4) グループ発表	Zoom (ホスト会場) 鳥取市男女共同 参画センター 自宅 ふれあいの里	73名 内スタッフ 東部3名、 中部3名、 西部3名
2日目 2月19日 (日) 13時30～ 16時	1) ぱあとなあ鳥取の概要(事務担当) 2) 事例報告 平林和宏、松嶋まゆみ 3) グループ討議 4) グループ発表	Zoom (ホスト会場) 鳥取市男女共同 参画センター 自宅	39名 内スタッフ 東部2名 中部2名 西部1名

(2) 会員のための定期的な学習会の開催

○年4回の東・中・西部での定例学習会 内1回は全県学習会の開催

(活動事例報告、各種講演、交流等)

(全県学習会)

実施日	内 容	会 場	参加数
-----	-----	-----	-----

11 月 5 日 (土)	○講義：第 2 期成年後見制度利用促進基本計画を受けて専門職としてのばあとなあ活動の在り方 講師：日本社会福祉士会 理事 星野美子 ○ばあとなあ受任状況、中核機関の状況（各圏域ごと） ○質疑応答	オンライン	46
-----------------	--	-------	----

（東部ブロック研修）

実施日	内 容	会 場	参加数
4 月 16 日 (金)	第 1 回 2022 年度活動計画、2021 年度東部地区受任状況、事例報告、受任報告、第 2 期後見制度利用促進計画の概要	オンライン	12
7 月 16 日 (土)	第 2 回 外部講師研修「法テラスの利用方法」 講師：きたの法律事務所：北野弁護士	オンライン	12
1 月 21 日 (土)	第 3 回 受任後見業務相談（3 名）新規受任案件報告（7 名）	オンライン	12

（中部ブロック研修）

実施日	内 容	会 場	参加数
6 月 17 日 (金)	第 1 回 ① 令和 4 年 2 月ばあとなあ定期報告まとめ ② 中部地区市町の成年後見制度利用支援事業（陳情まとめ）について ③ 第 2 期成年後見制度利用推進計画と報告の考え方	オンライン	12
8 月 19 日 (金)	第 2 回 ① 中部地区の法人後見の現状と課題 「社協が取り組む法人後見の概要と課題」 講師：社会福祉法人倉吉社会福祉協議会 あんしん相談支援センター：主事 棚田栄美さん	オンライン	10
1 月 20 日 (金)	第 3 回 ① 令和 5 年度会の運営及び研修計画について ② 事例発表「身寄りのない人の死後事務について」 報告者：福井雅人 ③ 後見活動の課題等受任所感に関する意見交換	オンライン	7

（西部ブロック研修）

実施日	内 容	会 場	参加数
	未実施		

3. 相談体制と後見活動

- （1） 後見人等の積極的な受任
- （2） 東・中・西部に相談担当者の選任と窓口での相談対応
- （3） 活動報告書の提出及び活動報告書作成に係る支援
- （4） 運営委員会メンバーと担当者による活動報告内容の年 2 回の定期チェックと助言

4. 関係機関との連携

(1) 日本社会福祉士会ぱあとなあとの連携

○定期活動状況の報告

○日本社会福祉士会主催の会議、研修会等への参加

5月7日(土) 第二期成年後見制度利用促進基本計画説明会 〈Zoom〉

：前田啓喜、井上零子、平林和宏、垣屋稲二良、松嶋まゆみ

10月29日(土) 都道府県ぱあとなあ連絡協議会 〈Zoom〉

：井上零子・前田啓喜・安達美奈子

11月7日(月)、12月16日(金) 令和4年度成年後見制度利用促進体制整備研修〈アドバイザー向け研修〉 〈Zoom〉：河本勢津子

11月14日(月) ぱあとなあ活動報告書システムに関する説明会 〈Zoom〉

：本池峰、河本勢津子、福井雅人、平林和宏

11月19日(土) ぱあとなあ活動報告書システムに関する説明会 〈Zoom〉

：井上零子、前田啓喜

(2) 家庭裁判所との連携

(1) 家庭裁判所への後見候補者名簿の提出及び後見人等の推薦

(2) 家庭裁判所からの説明会、意見交換会への参加

* 4月22日(金) 報酬付与の考え方についての説明会

(井上零子・前田啓喜・垣屋稲二郎・平林和宏)

* 11月18日(金) 家事関係機関と家庭裁判所との連絡調整会議(前田啓喜)

(3) 県内の3成年後見支援センターとの連携

○東部地区 とっとり東部権利擁護支援センター(アドサポセンターとっとり)

○中部地区 成年後見ネットワーク倉吉(中部成年後見支援センターミットレーベン)

○西部地区 権利擁護ネットワークほうき(西部後見サポートセンターうえるかむ)

* 6月28日(火) 第1回成年後見支援センター連絡調整会議(井上零子)

* 10月18日(火) 第2回成年後見支援センター連絡調整会議(前田啓喜)

* 2月14日(火) 第3回成年後見支援センター連絡調整会議(本池峰)

(4) 市町の成年後見相談窓口との連携

○後見人等受任者調整会議(マッチング会議)へ出席と後見人等の推薦

東部地区(垣屋、前田) ・鳥取市 15回 ・東部圏域 6回 内会員推薦 14件

中部地区(井上) ・倉吉市 18回 ・琴浦町 2回 ・湯梨浜町 5回

・北栄町 5回 ・その他 2回 内 会員推薦 10件

西部地区(本池) ・米子市 1回

5. 運営委員会

○運営委員会の開催 年9回

実施日	内 容	会場	参加数
4月21日 (木)	第1回 ・新規登録会員のぱあとなあ保険 ・2022年度新規名簿登録者の登録意向の確認 ・ぱあとなあ鳥取運営委員会の構成	Zoom 会議	7
6月16日 (木)	第2回 ・委員長・副委員長・事務担当者の選任 ・全県対象学習会について ・第2回報酬算定の基本的な考え方の説明会の報告	Zoom 会議	8

	・ 2 月報告書のチェックについて		
7 月 20 日 (水)	<u>第 3 回</u> ・ 全県対象学習会について	Zoom 会議	9
8 月 18 日 (木)	<u>第 4 回</u> ・ 全県での合同学習会の実施（案）について	Zoom 会議	8
10 月 24 日 (月)	<u>第 5 回</u> ・ 全県対象学習会について	Zoom 会議	9
10 月 31 日 (月)	<u>第 6 回</u> ・ 全県対象学習会について	Zoom 会議	6
12 月 2 日 (金)	<u>第 7 回</u> ・ 全県対象学習会振り返り ・ ぱあとなあ鳥取 8 月報告の確認 ・ ぱあとなあ鳥取名簿登録研修 ・ ぱあとなあ活動報告システムに関する説明会	Zoom 会議	9
1 月 23 日 (月)	<u>第 8 回</u> ・ 2022 年度ぱあとなあ鳥取名簿登録研修に向けて	Zoom 会議	8
3 月 24 日 (金)	<u>第 9 回</u> ・ 2022 年度ぱあとなあ鳥取名簿登録研修の反省と 2023 年度名簿登録者の確認 ・ 新規会員への対応について ・ ぱあとなあ活動報告システムの 8 月導入に向けて ・ 2022 年度事業内容の確認と 2023 年度事業計画について ・ 法人後見への取り組みの可否についての意見交換 ・ 役員の変更について	Zoom 会議	6

2 0 2 2 年度決算書（案）

- ・貸借対照表
- ・正味財産増減計算書
- ・財産目録
- ・財務諸表に対する注記
- ・内訳書（資産の部、負債の部）
- ・収支計算書

一般社団法人鳥取県社会福祉士会

貸 借 対 照 表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	3,902,201	3,676,854	225,347
現金	30,000	30,000	0
小口現金	30,000	30,000	0
普通預金	3,872,201	3,646,854	225,347
合銀湖山 普通3695122	3,353,338	3,030,608	322,730
合銀湖山 普通3695135	518,863	616,246	△97,383
未収金	0	86,123	△86,123
その他	0	86,123	△86,123
前払金	8,450	8,450	0
仮払金	3,565	387	3,178
流動資産合計	3,914,216	3,771,814	142,402
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
備品等取得資金積立資産	8,750,000	8,750,000	0
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	4,390,000	0
特定資産合計	13,140,000	13,140,000	0
(3) その他固定資産			
固定資産合計	13,140,000	13,140,000	0
資産の部合計	17,054,216	16,911,814	142,402
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	410,089	440,965	△30,876
諸口	410,089	440,965	△30,876
預り金	54,920	8,333	46,587
流動負債合計	465,009	449,298	15,711
2 固定負債			
負債の部合計	465,009	449,298	15,711
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	16,589,207	16,462,516	126,691
(うち特定資産への充当額)	(13,140,000)	(13,140,000)	(0)
正味財産の部合計	16,589,207	16,462,516	126,691
負債及び正味財産合計	17,054,216	16,911,814	142,402

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
2 特定資産運用益	223	223	0
4121 特定資産受取利息	223	223	0
4 受取会費	5,260,000	5,240,000	20,000
4141 正会員受取会費	5,200,000	5,190,000	10,000
4126 入会金収入	60,000	50,000	10,000
7 受取受託金	1,931,246	2,276,309	△345,063
4114 県受託金	1,931,246	2,276,309	△345,063
8 助成金	130,000	84,252	45,748
4116 県社協助成金	130,000	84,252	45,748
9 事業収入	650,000	1,156,000	△506,000
4119 参加費収入	590,000	1,102,000	△512,000
4120 受講料収入	60,000	54,000	6,000
11 受取寄付金	2,902,528	2,843,280	59,248
4124 指定寄付金	2,902,528	2,843,280	59,248
13 雑収益	60	11,477	△11,417
4191 受取利息	60	59	1
4193 雑収益	0	11,418	△11,418
14 ばあとなあ鳥取活動費	1,030,000	1,000,000	30,000
4127 名簿登録料	1,030,000	1,000,000	30,000
経常収益合計	11,904,057	12,611,541	△707,484
(2) 経常費用			
1 事業費	3,903,387	4,307,655	△404,268
5001 広報費支出	160,942	154,672	6,270
5003 研修費支出	788,852	827,282	△38,430
5004 国家試験準備講習会事業費支出	67,571	67,472	99
5006 活動費支出	55,728	82,753	△27,025
5007 ばあとなあ鳥取活動費支出	899,048	899,167	△119
5008 受託事業費支出	1,931,246	2,276,309	△345,063
2 管理費	7,873,979	8,043,652	△169,673
5049 事務局費支出	4,797,597	4,851,326	△53,729
5050 会議費支出	75,924	131,906	△55,982
5051 事務諸費支出	1,081,190	1,134,262	△53,072
5011 諸会費支出	1,725,000	1,730,000	△5,000
5052 負担金支出	194,268	196,158	△1,890
経常費用合計	11,777,366	12,351,307	△573,941
当期経常増減額	126,691	260,234	△133,543
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	126,691	260,234	△133,543
当期一般正味財産増減額	126,691	260,234	△133,543
一般正味財産期首残高	16,462,516	16,202,282	260,234
一般正味財産期末残高	16,589,207	16,462,516	126,691
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額	0	0	0

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	16,589,207	16,462,516	126,691

財 産 目 録

令和 5年 3月31日 現在

(単位: 円)

科 目		金 額		
I	資産の部			
1.	流動資産			
	現金預金			
	現金	30,000		
	小口現金	30,000		
	普通預金	3,872,201		
	合銀湖山 普通3695122	3,353,338		
	合銀湖山 普通3695135	518,863		
	前払金	8,450		
	仮払金	3,565		
	流動資産合計		3,914,216	
2.	固定資産			
(1)	基本財産			
	基本財産合計			
(2)	特定資産			
	備品等取得資金積立資産	8,750,000		
	成年後見活動資金積立資産	4,390,000		
	特定資産合計	13,140,000		
(3)	その他固定資産			
	その他固定資産合計			
	固定資産合計		13,140,000	
	資産合計			17,054,216
II	負債の部			
1.	流動負債			
	未払金	410,089		
	諸口	410,089		
	預り金	54,920		
	流動負債合計		465,009	
2.	固定負債			
	固定負債合計			
	負債合計			465,009
	正味財産			16,589,207

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

平成20年公益法人会計基準を採用している。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
備品等取得資金積立資産	8,750,000	0	0	8,750,000
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	0	0	4,390,000
合 計	13,140,000	0	0	13,140,000

3 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当 額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対する額)
備品等取得資金積立資産	8,750,000	0	8,750,000	0
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	0	4,390,000	0
合 計	13,140,000	0	13,140,000	0

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
社会福祉事業振興基金助成金	鳥取県社会福祉協議会	0	130,000	130,000	0	一般正味財産
合 計		0	130,000	130,000	0	

内 訳 書

2022年3月31日現在

(単位：円)

I 資産の部

前払金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	事務局倉庫4月分賃借料、前払い	8,450	(株) エステートセンター

仮払金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	2022年末調整支払額のうち、1/11特例納付税額での還付不足額。(次回7/10特例納付時に相殺予定。)	3,565	鳥取税務署

内 訳 書

2022年3月31日現在

(単位：円)

Ⅱ 負債の部

未払金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	3月分給与総支払額(4/14支給)	332,800	職 員(2名分)
一般会計	3月分社会保険料会社負担分(5/1引落)	49,042	日本年金機構
一般会計	3月分NTT回線利用料・電話機リース料(4/25支払)	16,751	NTTファイナンス(株)
一般会計	3月分カー複合機使用料(4/20引落)	5,500	キャノンマーケティングジャパン(株)
一般会計	3月分郵便料金(4/20引落)	5,446	日本郵便(株)
一般会計	2022年度ビジネスIB手数料3月分(4/10引落)	550	(株)山陰合同銀行
合 計		410,089	

預り金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	1～3月支給給与のうち源泉所得税預かり分 (@1050×3か月)【7/10特例納付】	3,150	職 員
一般会計	4月支給(3月分)給与のうち市民税預かり分 (@3,400)【4/7納付】	3,400	職 員
一般会計	1～3月支払い手数料のうち源泉預かり分 (@1,021×3)【7/10特例納付】	3,063	福田裕一税理士事務所
一般会計	2022年度鳥取県高齢者虐待対応等研修委託金 返納分【4/5納付】	45,307	鳥取県
合 計		54,920	

一般社団法人鳥取県社会福祉士会 2022年度収支計算書

2022年4月1日～2023年3月31日

(単位:円)

科 目	2022年度 予算額	2022年度 決算額	増 減	摘 要
I 事業活動収入の部				
1 事業活動収入				
1 会費収入	5,176,000	5,200,000	△ 24,000	
1 正会員会費収入	5,175,000	5,200,000	△ 25,000	@15,000×345人、入会キャンペーン5人 5,200,000 円
2 賛助会費収入	1,000	0	1,000	
2 入会金収入	75,000	60,000	15,000	
1 入会金収入	75,000	60,000	15,000	@5,000×12人 60,000 円
3 補助金収入	1,000	0	1,000	
1 県補助金収入	0	0	0	
2 その他補助金収入	1,000	0	1,000	
4 受託金収入	2,467,000	1,931,246	535,754	
1 県受託金収入	2,466,000	1,931,246	534,754	高齢者虐待対応研修 434,693 円 障がい者虐待防止研修 1,496,553 円
2 その他受託金収入	1,000	0	1,000	
5 助成金収入	132,000	130,000	2,000	
1 県社協助成金収入	130,000	130,000	0	社会福祉事業振興基金助成金
2 日本社会福祉士会助成金収入	1,000	0	1,000	
3 その他助成金収入	1,000	0	1,000	
6 事業収入	1,379,000	650,000	729,000	
1 参加費収入	1,289,000	590,000	699,000	基礎研修Ⅰ 136,000 円 会員@8,000×13人、@16,000×2人 基礎研修Ⅱ 173,000 円 会員@18,000×9人、未修了科目1人、県外3人 基礎研修Ⅲ 0 円 スーパービジョン受講料 276,000 円 会員@23,000×12人 スクールソーシャルワーカー研修参加費(会員外) 5,000 円
2 受講料収入	90,000	60,000	30,000	統一模擬試験受験料@6,000×10人 60,000 円
7 寄付金収入	3,200,000	2,902,528	297,472	
1 寄付金収入	0	0	0	
2 指定寄付金収入	3,200,000	2,902,528	297,472	後見活動報酬拠出金 143件
8 雑収入	2,000	60	1,940	
1 受取利息収入	1,000	60	940	普通預金、通常貯金利息
2 雑収入	1,000	0	1,000	
9 特定資産運用収入	1,000	223	777	
1 特定資産受取利息収入	1,000	223	777	定期預金利息
10 ばあとなあ鳥取活動費収入	1,050,000	1,030,000	20,000	
1 名簿登録料	1,050,000	1,030,000	20,000	@10,000×103人 1,030,000 円
事業活動収入計(A)	13,483,000	11,904,057	1,578,943	
II 事業活動支出の部				
1 事業活動支出				
1 事業費支出	7,243,000	3,903,387	3,339,613	
1 広報費支出	286,000	160,942	125,058	
1 通信運搬費支出	94,000	28,832	65,168	会員名簿作成経費
2 印刷製本費支出	45,000	5,940	39,060	会員名簿印刷用紙代
3 委託費支出	139,000	125,950	13,050	ホスティング費(サーバ-管理料等) 8,800×12 105,600 円 ドメイン更新費(SSL証明書更新費用含)、改修費 20,350 円
4 手数料	8,000	220	7,780	振込手数料
2 受託事業費支出	2,466,000	1,931,246	534,754	高齢者虐待対応研修 434,693 円 障がい者虐待防止研修 1,496,553 円
1 会議費支出	40,000	3,300	36,700	高齢者虐待対応研修 1,800 円 障がい者虐待防止研修 1,500 円
2 旅費交通費支出	310,000	39,910	270,090	高齢者虐待対応研修 17,820 円 障がい者虐待防止研修 22,090 円
3 通信運搬費支出	200,000	257,186	△ 57,186	高齢者虐待対応研修 46,170 円 障がい者虐待防止研修 211,016 円

(単位:円)

科 目		2022年度 予算額	2022年度 決算額	増 減	摘 要
	4 消耗品費支出	22,000	54,182	△ 32,182	高齢者虐待対応研修 14,190 円 障がい者虐待防止研修 39,992 円
	5 印刷製本費支出	210,000	147,163	62,837	高齢者虐待対応研修 39,902 円 障がい者虐待防止研修 107,261 円
	6 使用料及び賃借料支出	229,000	206,290	22,710	高齢者虐待対応研修 58,931 円 障がい者虐待防止研修 147,359 円
	7 諸謝金支出	495,000	361,000	134,000	高齢者虐待対応研修 120,000 円 障がい者虐待防止研修 241,000 円
	8 広報費支出	380,000	374,000	6,000	障がい虐待防止新聞広告掲載料 374,000 円
	9 手数料支出	107,000	15,215	91,785	振込手数料・手話通訳経費
					高齢者虐待対応研修 880 円
					障がい者虐待防止研修 14,335 円
	10 賃金支出	473,000	473,000	0	賃金) 高齢者虐待対応研修 135,000 円 障がい者虐待防止研修 338,000 円
	3 研修費支出	2,414,000	788,852	1,625,148	基礎研修Ⅰ 118,466 円 基礎研修Ⅱ 151,756 円 基礎研修Ⅲ 5,190 円 スーパービジョン研修 281,629 円 各委員会主催研修 180,015 円 中央主催研修等派遣経費 51,796 円
	4 国家試験準備講習会事業費支出				
	5 成年後見等事業費支出				
	6 活動費支出				
	7 ばあとなあ鳥取活動費支出				
	8 受講料支出				
	9 手数料支出				
	10 助成金支出				
	11 運営費支出				
	12 日本社会福祉士会活動負担金支出				
	2 管理費支出	8,740,000	7,873,979	866,021	
	1 事務局費支出	4,835,000	4,797,597	37,403	
	1 職員給料支出	3,534,000	3,520,600	13,400	職員給料 2人
	2 職員賞与支出	551,000	550,370	630	職員賞与 2人
	3 法定福利費支出	750,000	726,627	23,373	社会保険料、労働保険料等

(単位：円)

科 目		2022年度 予算額	2022年度 決算額	増 減	摘 要
2	会議費支出	473,000	75,924	397,076	理事会、監事会 8,264 円 通常総会(2回) 66,288 円 選挙管理委員会 1,372 円
	1 会議費支出	10,000	0	10,000	
	2 旅費交通費支出	154,000	2,640	151,360	監事会旅費
	3 通信運搬費支出	135,000	59,832	75,168	郵券、送料、電話使用料
	4 消耗品費支出	2,000	0	2,000	
	5 印刷製本費支出	120,000	12,247	107,753	総会出欠ハガキ代、複写機使用料
	6 使用料及び賃借料支出	46,000	1,150	44,850	ホスト会場使用料
	7 手数料支出	6,000	55	5,945	振込手数料
2	事務諸費支出	1,508,000	1,081,190	426,810	
	1 旅費交通費支出	123,000	0	123,000	
	2 通信運搬費支出	52,000	12,803	39,197	郵券代、電話使用料
	3 消耗品費支出	40,000	1,738	38,262	事務用品等
	4 印刷製本費支出	50,000	7,586	42,414	複写機使用料
	5 使用料及び賃借料支出	875,000	819,458	55,542	事務所使用料 97,472 円 倉庫賃借料 101,400 円 自家用車借上げ料 18,200 円 複写機リース料@20,412×10月 204,120 円 電話機リース料(2台)@6,933×10月 69,330 円 パソコンリース料(2台)@10,908×10月 109,080 円 会計システムリース料・保守料10月 167,320 円 人事労務・業務ソフト契約料 52,536 円
	7 諸謝金支出	1,000	0	1,000	
	8 委託費支出	140,000	61,000	79,000	事務委託費50,000円、クライアント証明料11,000円
	9 手数料支出	185,000	142,505	42,495	I B 基本手数料@550×12月 6,600 円 税理士相談料@11,000×12月 132,000 円 振込手数料 3,905 円
	10 租税公課支出	22,000	36,100	△ 14,100	法人県民税 21,000 円 印紙代 15,100 円
	11 什器備品費支出	20,000	0	20,000	
3	諸会費支出	1,725,000	1,725,000	0	
	1 日本社会福祉士会会費支出	1,725,000	1,725,000	0	日本社士会会費@5,000×会員345人分
	4 負担金支出	199,000	194,268	4,732	
	1 県社協負担金支出	34,000	29,268	4,732	県社協会費 4,000 円 水道・光熱費負担金、清掃・廃棄物処理費 25,268 円
	2 その他負担金支出	165,000	165,000	0	eラーニングシステム負担金
	5 徴収不能額	0	0	0	
	1 徴収不能額	0	0	0	
3 繰出金		0	0	0	
事業活動支出小計(B)		15,983,000	11,777,366	4,205,634	
事業活動収支差額(C)=(A)-(B)		△ 2,500,000	126,691	△ 2,626,691	
II 投資活動収支の部					
1	投資活動収入	850,000	0	850,000	
	1 特定資産取崩収入	850,000	0	850,000	
	1 備品等取得資産積立取崩収入	850,000	0	850,000	
投資活動収入計(D)		850,000	0	850,000	
2	投資活動支出				
	1 特定資産支出	0	0	0	
	1 備品等取得資産積立支出	0	0	0	
	2 成年後見活動資金積立支出	0	0	0	
投資活動支出計(E)		0	0	0	
投資活動収支差額(F)=(D)-(E)		850,000	0	850,000	
III 財務活動収支の部					
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計(G)	0	0	0	
2	財務活動支出	0	0	0	
	財務活動支出計(H)	0	0	0	
財務活動収支差額(I)=(G)-(H)		0	0	0	
IV 予備費支出(J)		100,000	0	100,000	
当期収支差額(K)=(C)+(F)+(I)-(J)		△ 1,750,000	126,691	△ 1,876,691	
前期繰越収支差額(L)		4,670,000	3,322,516	1,347,484	
次期繰越収支差額(K)+(L)		2,920,000	3,449,207	△ 529,207	

監査報告書

2023年4月19日

一般社団法人鳥取県社会福祉士会
会長 朝倉香織 様

監事

森田 礼子 

監事

手島 孝人 

私たち監事は、当社会福祉士会の2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度に係る計算書類及び付属明細書〈並びに財産目録等〉の監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事等及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその付属明細書〈並びに財産目録等〉について検討しました。

2 監査の結果

計算書類及びその付属明細書〈財産目録等〉は、当社会福祉士会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。